

川だより～芦田川～

最終号

ニュースレター
第12号
(H20.12.19)

平成17年2月4日より発行してきました「川だより～芦田川～」も、本号をもって最終号となりました。本号では、ニュースレターの最終目標である「芦田川水系河川整備計画【国管理区間】の策定」についてお知らせします。

また、計画の策定にあたり、学識経験者や地域のみなさんから多くのご意見をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。今後とも、芦田川水系河川整備計画の推進に対するご理解とご協力をお願いします。

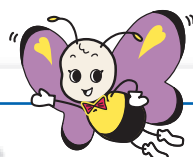
「芦田川水系河川整備計画」を策定しました。

平成20年12月4日に「芦田川水系河川整備計画【国管理区間】」を策定しました。

この計画は、平成20年9月10日に公表した「芦田川水系河川整備計画（案）」について、関係省庁ならびに広島県、関係市町との協議を行い、計画内容の承認をいただいたものです。

基本理念

備後の拠点都市にふさわしい安全・安心な川づくりを目指し、
かつ、将来を担う子どもたちに魅力あふれる芦田川を残す



対象区間

本整備計画において対象とする区間は、
右図のとおり「国管理区間」です。

対象期間

今後概ね20年間
(なお、本整備計画は現時点の社会経済状況、自然環境の状況、河道状況等を前提として策定したものであり、必要に応じて適宜計画の見直しを行うものです。)



「芦田川水系河川整備計画」の内容をご覧になりたい方へ

「芦田川水系河川整備計画」の概要は、裏面に記載しているとおりです。

また、「芦田川水系河川整備計画」の詳細内容は、平成20年12月8日よりホームページで公表しています。国土交通省 福山河川国道事務所でも閲覧できます。

ホームページ

■国土交通省
福山河川国道事務所ホームページ

<http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>



事務所トップページにある
このアイコンをクリック！

芦田川河川
整備計画

裏面につづく⇒

「芦田川水系河川整備計画」の概要

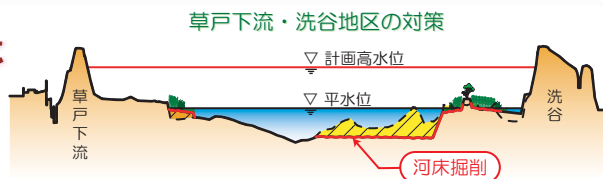
5つの目標と実施内容

芦田川の整備や管理を行うための「目標」と「実施内容」について、概要をご紹介します。

治水

目標：人々が安全・安心に暮らせる芦田川に

戦後に発生した洪水が安全に流下できる河川の整備を実施



実施内容

- 草戸下流・洗谷地区の河床掘削
- 栗柄・高木地区の中州掘削および高木床固の改築
- 土生・目崎・父石地区の河床掘削および築堤、五ヶ村用水堰の改築
- 堤防の質的強化対策
- 地震・津波対策
- 河川整備の状況に応じた八田原ダムの洪水調節

利水

目標：ふるさとの豊かな暮らしを支える芦田川に

八田原ダム・芦田川河口堰による水の補給と関係機関との協力により、生活・産業に必要な水の安定的な確保に努める



実施内容

- 八田原ダムや芦田川河口堰等の適切な運用
- 適正な水利使用の維持・適正化の促進
- 水利使用者相互間の水融通の円滑化
- 河川情報の提供の強化による地域住民の節水意識の向上

自然環境の保全・河川空間の利用

目標：ふるさとの豊かな自然と歴史をはぐくむ芦田川に

利用しやすい河川空間を整備するとともに、川らしい自然環境の創出を目指す



実施内容

- 魚がのぼりやすい川づくり（魚道整備）
- 瀬と淵の保全
- 下流部での自然河岸帯の整備
- 河川敷や水辺へのアプローチの整備
- 八田原ダム周辺の地域づくりの推進

水質保全

目標：人々が集い、水にふれ、親しめる芦田川に

魚類のへい死や異臭の発生、アオコ等の藻類の異常発生等によって、施設管理や空間利用に支障をきたさないように、良好な水環境の確保に努める



実施内容

- 高屋川河川浄化施設の運転継続
- 芦田川河口堰の弾力的放流による水交換の促進
- 自然河岸帯の創出による自然浄化機能の向上
- 「芦田川環境マネジメントセンター」等との連携

維持管理

目標：安全・安心な暮らしが持続可能な芦田川に

常に芦田川の持つ機能が適切に発揮できるように、適正な維持管理を実施



実施内容

- 具体的な実施内容、適正な頻度等を定めた河川維持管理計画と一年間の具体的な行動計画を定めた河川維持管理実施計画の作成
- 計画を評価・改善するサイクル型維持管理体系の確立
- 河川の協働管理（地域との連携・協働）

発行者・問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局
福山河川国道事務所
調査設計第一課

〒720-0031 福山市三吉町 4-4-13
TEL 084-923-2620 / FAX 084-923-2557
E-mail fukuyama@cgr.mlit.go.jp